

<プログラム>

1 開会・挨拶

- 10:00 主催者挨拶 大田弘子 政策研究大学院大学(GRIPS)学長
10:05 主催者挨拶 小池俊雄 土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター
(ICHARM)センター長
10:10 来賓挨拶 吉岡幹夫 国土交通省技監
10:15 来賓挨拶 伊勢勝巳 東日本旅客鉄道株式会社副社長

2 Session 1 (日本語のみ)

「インフラクライシスをどう乗り越えるか～インフラ事故と求められるメンテナンス～」

- 10:25-11:05 講演 イタリア・ポルチェベータ高架橋落橋事故などの概要と原因 (仮題)
睦好宏史 埼玉大学名誉教授
11:05-11:20 質疑応答
11:20-12:30 パネルディスカッション
落橋事故が発生したイタリア・ポルチェベータ高架橋と同時期の高度成長期に大量に建設された社会インフラが一斉に老朽化する時期を迎えている。このような老朽化する社会インフラが将来にわたって、その機能を適切に発揮できるように、技術社会、技術制度、組織や人材などのさまざまな角度から、今後求められるメンテナンスのあり方について議論する。
コーディネーター
椛木洋子 株式会社エイト日本技術開発 上席技師長
パネラー (五十音順)
家田仁 政策研究大学院大学特別教授
野澤伸一郎 東日本旅客鉄道株式会社構造技術センター所長
三木千壽 東京都市大学学長

3 Session 2 (英語と日本語, 同時通訳あり)

「気候変動と大水害～パキスタンの大洪水とわが国の流域治水のあり方～」

- 13:45-14:15 講演 パキスタンにおける 2022 年と過去の洪水の概要と原因 (仮題, 英語)
Khalid Mahmood Malik パキスタン気象局洪水予測部門長 (ZOOM)
14:15-14:45 講演 パキスタンにおける洪水対策 (仮題, 英語)
Syed Salman Shah パキスタン・シンド州災害管理局长 (ZOOM)
14:45-15:00 質疑応答
15:05-16:15 パネルディスカッション (日本語)
近年, パキスタンの大洪水をはじめとする大水害がたびたび発生している。気候変動によって今後も大雨が増加するといわれており, 大水害も増加すると考えられる。このような水災害に対して, 河川対策, 流域対策, 減災

対策や気象などのさまざまな角度から、今後の流域治水を進める上での課題や解決方法などについて議論する。

コーディネーター

鈴木博人 政策研究大学院大学教授

パネラー（五十音順）

大原美保 東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授

知花武佳 政策研究大学院大学教授

中北英一 京都大学防災研究所所長

4 閉会・挨拶

16:20 閉会挨拶（政策研究大学院大学家田仁特別教授）

<スピーカー略歴>

睦好宏史 埼玉大学名誉教授

埼玉大学大学院理工学研究科教授，埼玉大学副学長を歴任し，2019年4月より埼玉大学名誉教授，埼玉大学客員教授．土木学会構造工学委員会委員長，コンクリート工学会副会長，プレストレストコンクリート工学会理事などを歴任．研究分野は建設材料工学，鉄筋コンクリート工学，プレストレストコンクリート工学，耐震工学，橋梁工学．

Khalid Mahmood Malik パキスタン気象局 洪水予測部門長

パキスタン気象局の洪水予測部門長．専門は，気象学．パキスタン気象局洪水予測部門は，パキスタン国内外のさまざまな水文気象データを分析して天気や洪水の予報と警報を発表する専門部署．パキスタン北部に位置するパキスタン第2の都市，ラホール市にある．

Syed Salman Shah パキスタン・シンド州災害管理局長

パキスタン・シンド州の災害管理局長．パキスタン海軍の指揮官を歴任．専門は，災害管理，緊急事態管理．シンド州はパキスタン南部に位置し，パキスタン最大の都市カラチがある．パキスタン・シンド州災害管理局は，災害への備え，軽減，対応，救援，復旧，復興戦略の策定や，防災と管理を計画する部門．